

■口唇裂・口蓋裂の総合一貫治療を行っています

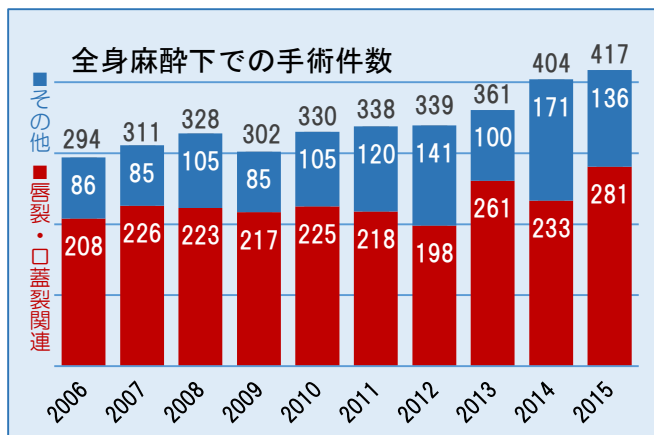
平成 25 年 4 月に口腔外科部長として着任いたしました山西 整(やまにし ただし)と申します。母子医療センターには 2 回目の着任となります。これまで主に唇裂・口蓋裂の一貫治療に携わってまいりました。口腔外科は、本年 4 月より 6 名のスタッフ(口腔外科、矯正、言語聴覚士)に研修医 2 名の体制となりましたが、これまでと変わることなく唇裂・口蓋裂の一貫治療に邁進しております。

母子医療センター口腔外科は、唇裂・口蓋裂の一貫総合治療を行う目的で 28 年前に開設されました。昨年 1 年間の唇裂・口蓋裂一次初診症例数が 91 例、関連手術件数は 281 件であり、いずれも当科で過去最多となりましたが、同時にこれらの数字は全国のこども病院で最多、それ以外の全国の病院を含めても 2 ないしは 3 番目の症例数となっています。

当科で行う診療の最大の特徴は、唇裂・口蓋裂治療の 3 本柱である「手術」、「言語」、「歯科矯正」治療を同じ場所で行うことができる点です。すべてのスタッフが口腔外科に集まって治療を進めているため、患者さんの外来受診の利便性が高いだけでなく、多職種スタッフのスムーズなコミュニケーションの中で、一人一人の患者さんの治療方針を確実に決定でき、またその治療方針を長期にわたって一貫できることが大きな強みです。このような体制で唇裂・口蓋裂診療を行っている病院は、全国で母子医療センターだけです。また、産科、耳鼻咽喉科、新生児科、遺伝診療科を初めとした関連各科と非常にスムーズな連携が取れていることから、機能的なチーム医療を行うことができます。

唇裂・口蓋裂と胎児診断がなされた場合には、母親、ご家族に対して出生前のカウンセリングを行っております。生まれてくる赤ちゃんの状態や生まれてからの治療方針をお伝えすることで、ご家族の受け入れが大きく変わることを実感しております。一人一人の患者とそのご家族に満足して頂けるように努力してまいります。

唇裂・口蓋裂に関する事について、どのようなことでも結構ですので、お気軽にご相談下さい。



前列左から 井上(言語)、山西(口腔外科)、西尾(口腔外科)、上松(矯正)
後列左から 山元(矯正)、有村(口腔外科)、外川(口腔外科)、栗本(口腔外科)

診察日	担当医師
月・火	山西
火(午前)	西尾
木	栗本

診療実績(2015年)

全身麻酔手術件数: 417 件
 唇裂・口蓋裂関連手術件数: 281 件
 唇裂一次手術: 53 件
 口蓋裂一次手術: 64 件
 埋伏歯抜歯術: 66 件
 小帯延長術: 34 件

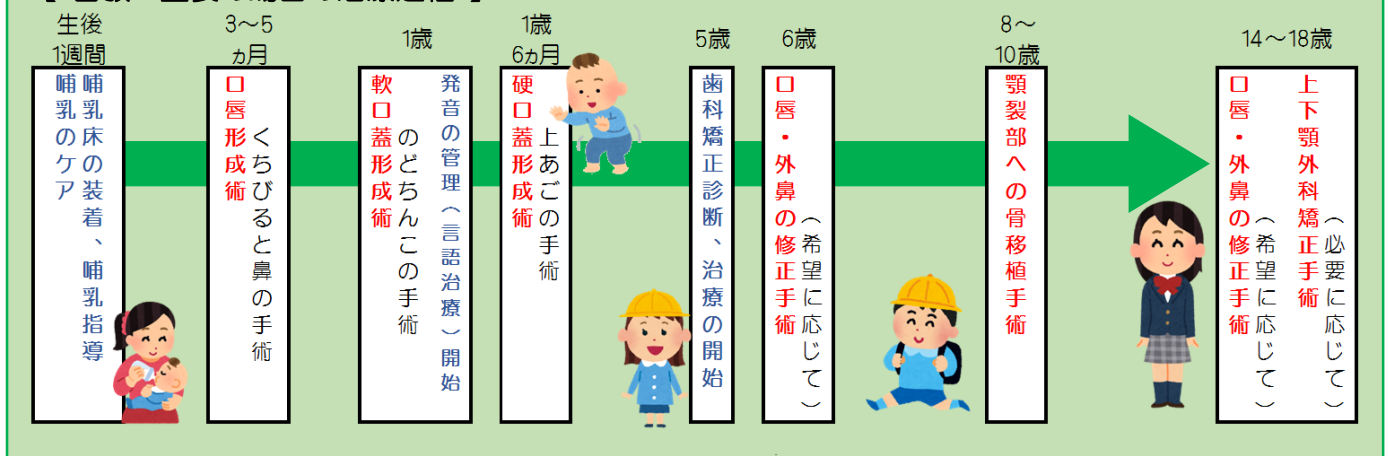


■口唇裂・口蓋裂以外の小児の口腔外科治療も積極的に行っています。

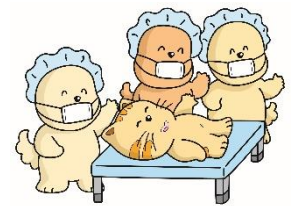
口腔外科では、小児の口腔外科治療も積極的に行っています。近年では、埋伏歯の抜歯や小帯延長術が増加しています。いずれの場合も、ご家族と相談の上で外来または入院全身麻酔下で手術を行います。患児の年齢が低く手術に対する恐怖感が強い場合は、全身麻酔下で手術を行うことが多くなっています。その場合、手術前日から入院が必要となりますが、原則的に手術当日退院ができます。入院日（手術前日）は外泊も可能ですので、病院に泊まらずに手術を受けることができます。

その他、腫瘍や嚢胞性疾患や外傷などの小児口腔外科治療も積極的に行っておりますので、お気軽にご相談下さい。

【唇顎口蓋裂の場合の治療過程】



【口唇形成術の術前・術後】



子どもの手術は当センターにお任せください

- ・小児の麻酔、看護に精通しています。
- ・家族の付き添いが必須ではありません。



大阪府立母子保健総合医療センター 〒594-1101 和泉市室堂町 840 TEL0725-56-1220（代表）

初診予約：患者支援センター

FAX **0725-56-5605** (24時間受付：午後7時以降受領のFAXの回答は次の受付開始後です)